

課題研究 電気回路応用班

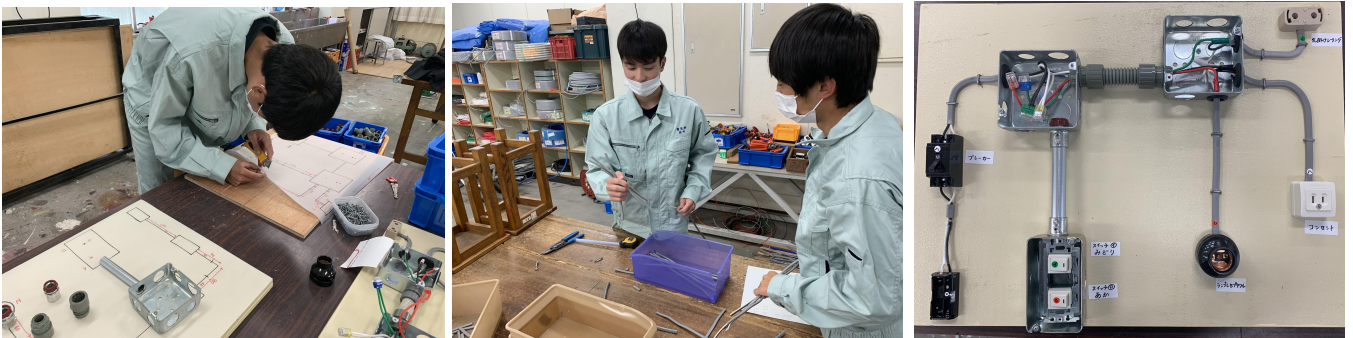
⚡ 目的

- ・電気の楽しさを伝える。
- ・自分たちが学習した電気回路や電気工事の知識を使って、電気を体感できるようなものを作る。
- ・小学生や中学生に体験してもらう。

⚡ 電気工事ボード

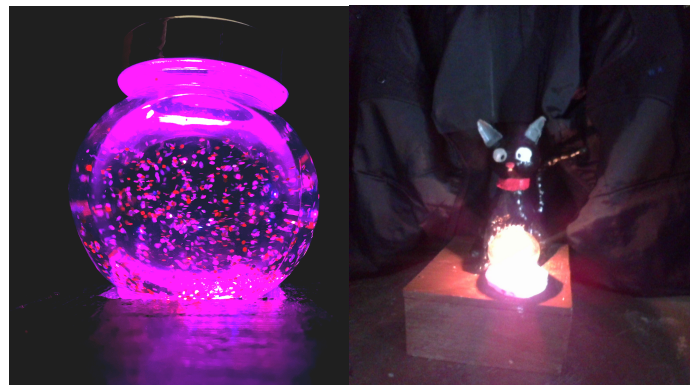
- ・電気工事の配線を考え、トレース紙に配線図を書く。
- ・ボードを作る。
- ・器具や電線を配置する。

☆色分けして中学生にもわかりやすいように作りました。



⚡ 光のオブジェ

- ・形、サイズ、ライトの色を決める。
- ・オブジェを乗せる土台を作る。
- ・コンセントに繋ぐ線をライトに配線して完成。



☆きれいに見えるようにラメを入れたり、可愛く見えるようにネコを作りました。

⚡ イライラ棒

- ・回路を考え、土台を作り、試作品を作る。
- ・町の方々に配る用に体験キットを準備する。
- ・ボランティアで実際に町の方々と一緒に作り、配布する。

☆子供たちが安全に作れるよう、そして「自分たちが作った」という実感が湧いてくれるように作りました。

・街はみんなの遊園地ボランティア活動風景



⚡ 感想

今回のボランティア活動では、多くの方々と電気のことに触れ合いながら楽しく制作活動ができたので良かったと思います。

小さい子供たちは中々電気に触れる機会がないと思うのでこのボランティアを通して楽しく電気のことを学べてよかったです。また私達も子供たちと触れ合うことができ、愛らしく可愛い姿を見ながらボランティア活動ができいい経験ができました。

今回は自分たちが作りたいと思うものをできるだけたくさん作りました。特に、電気工事ボードやイライラ棒の制作は難しさや大変さを感じました。

ですが、どの制作活動も終わったあとは、生徒も達成感を感じることができ満足できました。